








管内経済情勢報告(令和8年1月)


総括判断  **緩やかに持ち直している** (5期連続据え置き)

個人消費  「緩やかに持ち直している」 (5期連続据え置き)

- スーパー  : 米や総菜等の飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている
- コンビニエンスストア  : 米飯類やファーストフードに動きがみられることから、全体としては堅調となっている
- 家電大型専門店  : パソコン等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている

生産活動  「弱含んでいる」 (据え置き)

- 輸送機械  : 一定量の受注残を抱え、高操業が続いており、持ち直しつつある
- 食料品  : 家庭用で動きがみられるものの、業務用の一部に弱さがみられることから、横ばいの状況にある
- 電気機械  : 一部に弱さがみられることから、弱含んでいる

雇用情勢  「持ち直しの動きに一服感がみられる」 (22期ぶり下方修正)

- 有効求人倍率 : 低下している
- 法人企業景気予測調査 : 従業員数判断 BSI をみると、12 月末は全産業で 33.0%ポイントと「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は続いている

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室
TEL087-811-7780(内線:260)
四国財務局 経済調査課
TEL087-811-7780(内線:250)